

「外国人部屋探し窓口、ベトナム語追加」

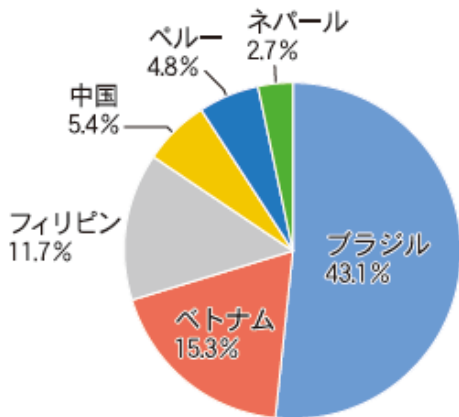
外国人部屋探し窓口、ベトナム語追加

新規契約者、前年比20%増加の背景受け

ビレッジハウス・マネジメント

全国で10万5478戸の賃貸住宅を運営するビ

ビレッジハウス・マネジメントの外国人新規契約者数の国籍分布(個人、累計)



ビレッジハウス・マネジメントのデータを基に本紙が作成

レッジハウス・マネジメント(東京都港区)が、外国人向け部屋探しの窓口で、ベトナム語のサポートを開始した。これにより、ポルトガル語、英語、中国語を含む4カ国語での対応が可能になった。

同社では、2021年3月時点でベトナム人の新規契約者数が20年から20%増加しており、今回のサービスク拡充となった。特に、東海、関西エリアで20〜30代のベトナム人男性就労者の契約が目立つという。コールセンターを自社で運営する同社は、部屋探しの問い合わせ、申し込み、契約、入居後の相談を、電話対応しており、19年6月に『多言語サ

ビスデスクを設置した。契約、入居時の注意事項の説明、生活マナーの啓発動画も多言語で提供している。

1 ション本部長は、「7月にはもう1人増員し、研修を経て8月上旬の現場デビューを目指す。ベトナム人の部屋探しや入居後の相談対応を強化していく」と話す。

同社の外国人新規契約者数における国籍別の割合は、ブラジルが最も高く43.1%。次点が、ベトナム15.3%、フィリピン11.7%、中国5.4%、ペルー4.8%、ネパール2.7%となっている。

現在、ベトナム語に対応できるスタッフは1人。平田陽一コミュニケ